

## お知らせ

記者発表資料	平成25年9月9日
配布日時	14:00

■同時発表先：島根県政記者会  
出雲市政記者クラブ

# 平成25年9月出水における 斐伊川放水路と尾原ダムの効果について【速報】

斐伊川流域では、秋雨前線により9月3日の朝～4日の昼頃までの長期間にわたり雨が降り続け、総雨量が斐伊川流域平均で147mmを記録しました。この雨による出水により、斐伊川上島地点の最大流量は約1,250m<sup>3</sup>/sとなりました。なお、今回の出水は、平成23年5月出水（斐伊川上島地点の最大流量が約1,240m<sup>3</sup>/s）と同規模程度であり、斐伊川では2～3年に1回程度経験する出水です。

平成25年9月出水により、斐伊川放水路が平成25年6月の完成後初めてとなる運用を行いました。斐伊川放水路と尾原ダムの運用により、斐伊川下流と宍道湖の水位低減を行いました。

### ※訂正※

今回の出水における、斐伊川上島地点の最大流量について約1,150m<sup>3</sup>/sとお伝えしましたが、その後の精査により約1,250m<sup>3</sup>/sと訂正いたします。なお、この数値についても速報値であるため、今後変更する場合があります。



### <問い合わせ先>

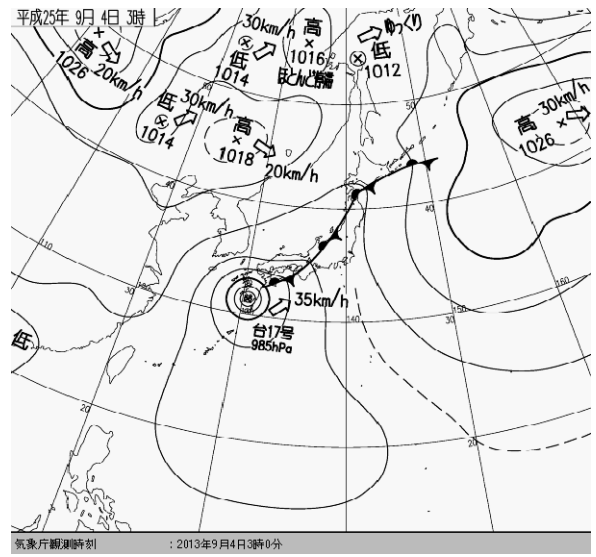
国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所  
副所長(技) 武部 真実  
【担当】管理第一課長 兼重 和明

0853-20-1765 (直通)

〒693-0023 島根県出雲市塩冶有原町5-1 電話：0853-21-1850(代表)  
ホームページURL：http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/

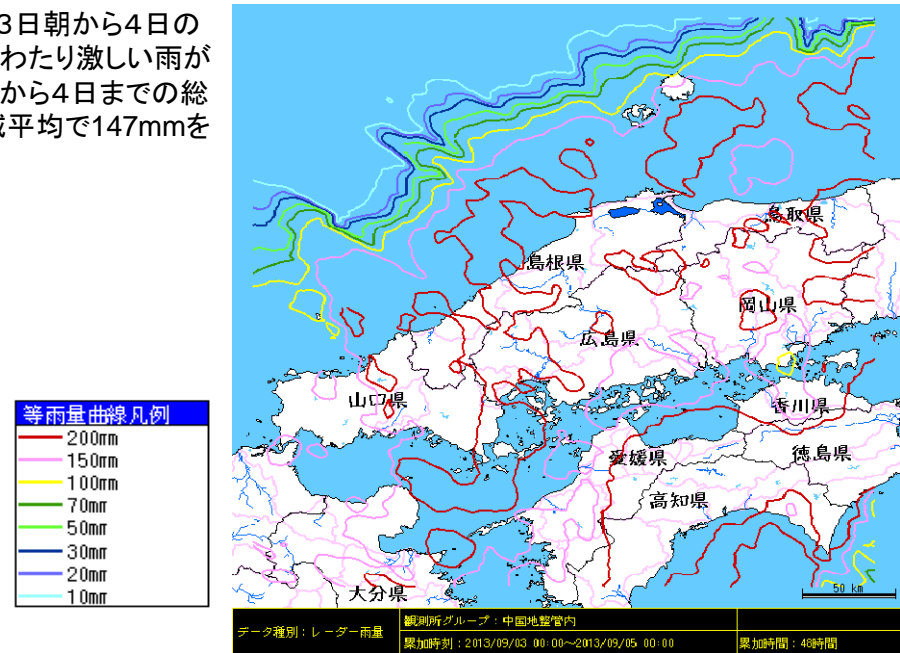
## 1. 天気概要

中国地方では、西日本に停滞する前線に向かって、南から流れ込む暖かく湿った空気と上空の寒気の影響で、大気の状態が不安定となり、  
 鳥根県東部では3日から4日にかけて、激しい雨が長期間にわたり降り続いた。



## 2. 降雨状況

斐伊川流域では3日朝から4日の昼頃まで長期間にわたり激しい雨が降り続け、9月3日から4日までの総雨量が斐伊川流域平均で147mmを記録した。



累加時刻: 2013/9/3 0:00~9/5 0:00  
 累加時間: 48時間

## 3. 出水状況

斐伊川 灘橋付近



斐伊川 瑞穂大橋付近



斐伊川 西代橋付近

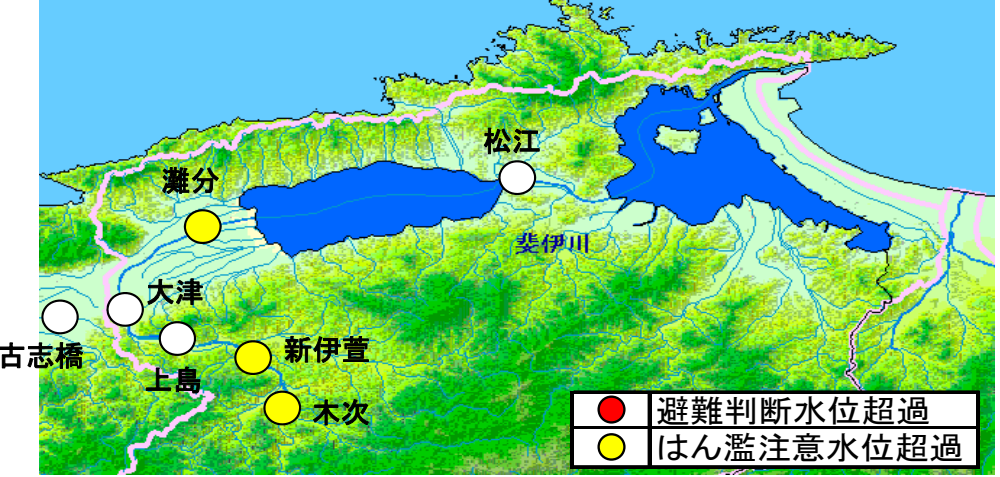


斐伊川 神立公園付近

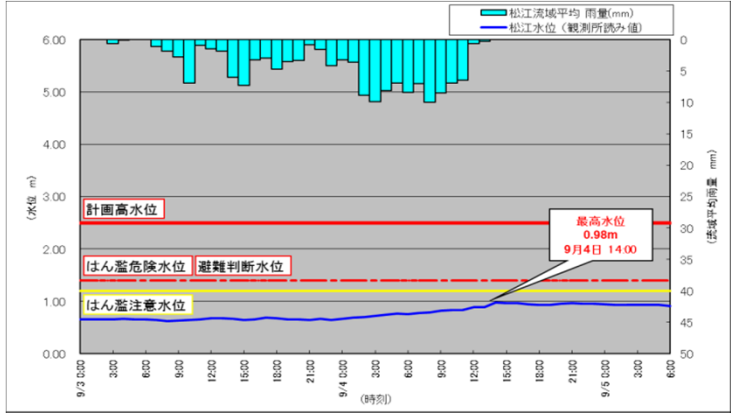


# 平成25年9月3日～4日『前線による出水』速報

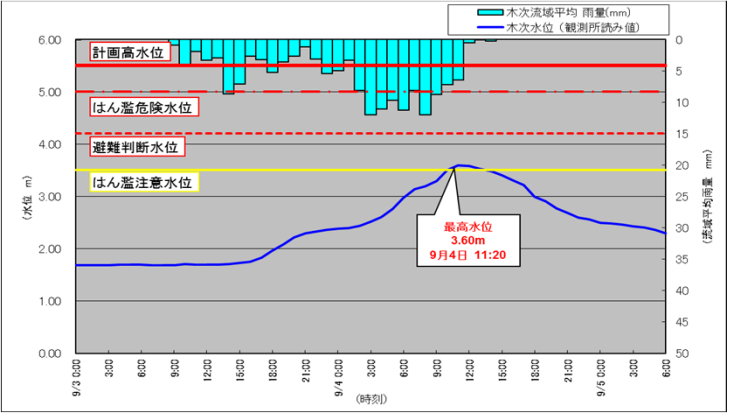
## 4. はん濫注意水位を超過した観測所(国管理)



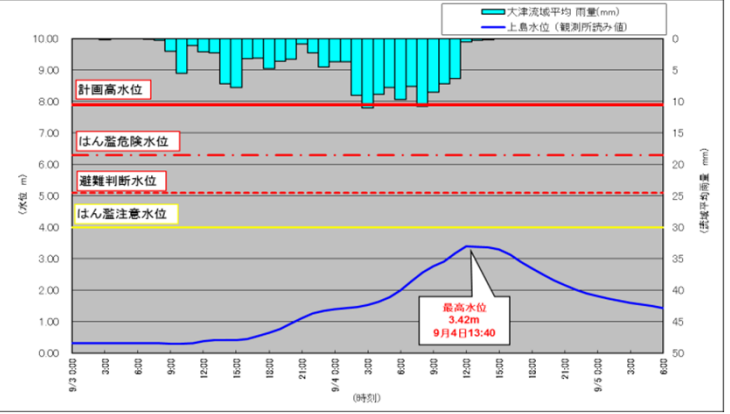
松江(宍道湖)



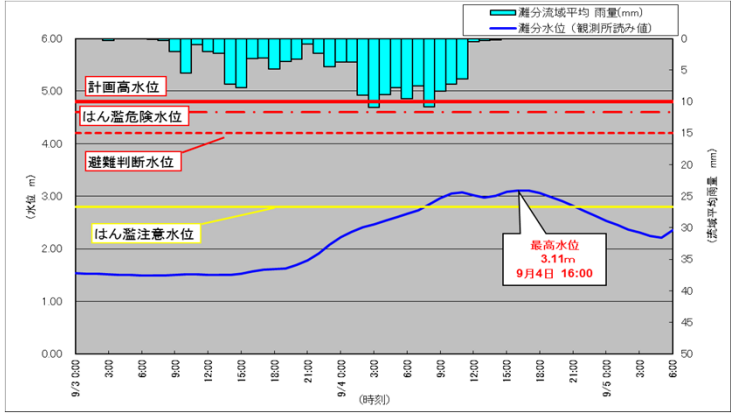
木次



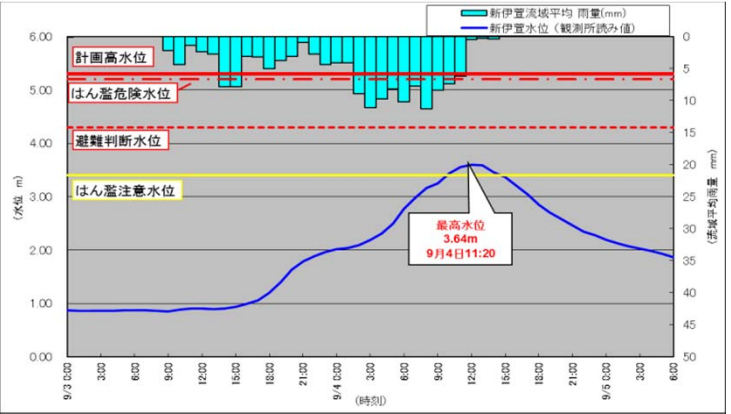
上島



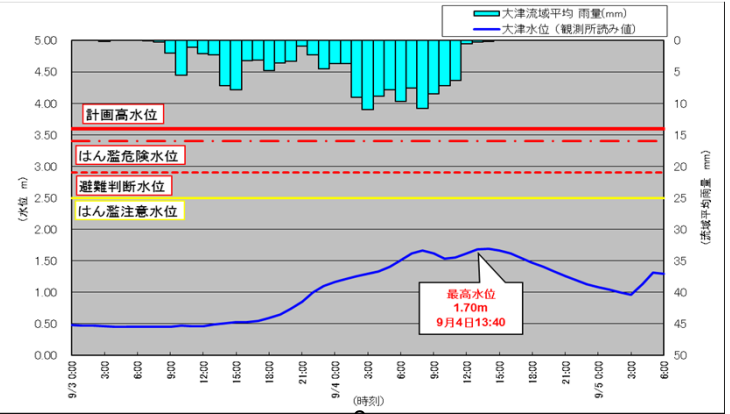
灘分



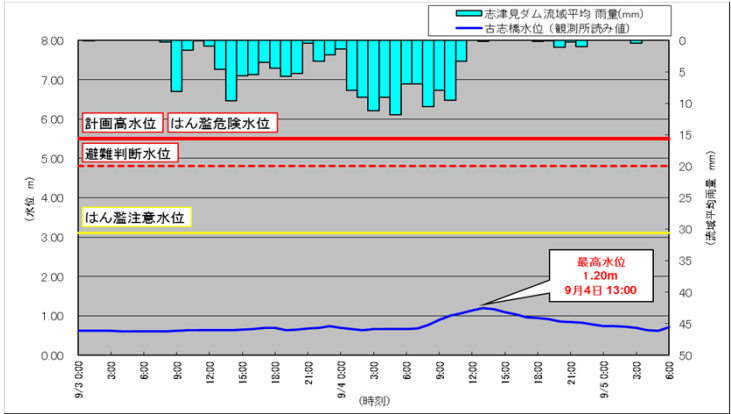
新伊萱



大津



古志橋(神戸川)





## 5. 事務所体制履歴

水防時の河川水位(高潮含む)及び尾原ダム、志津見ダム等の状況に応じて、注意体制、警戒体制、非常体制を発令し、必要な人員等を確保します。

発令日時	体制	理由
9月4日 8時10分	警戒体制	灘分観測所において、水位がはん濫注意水位(2.80m)に達し、さらに上昇中のため。

※山口県島根県豪雨災害によるTEC-FORCE派遣のため、事務所体制は7月31日9時より「注意体制」を継続中であった。

## 6. 水防警報発表履歴

洪水や高潮による災害が発生する恐れがある場合に、水防団などに活動の目安となる水位等の情報を提供します。

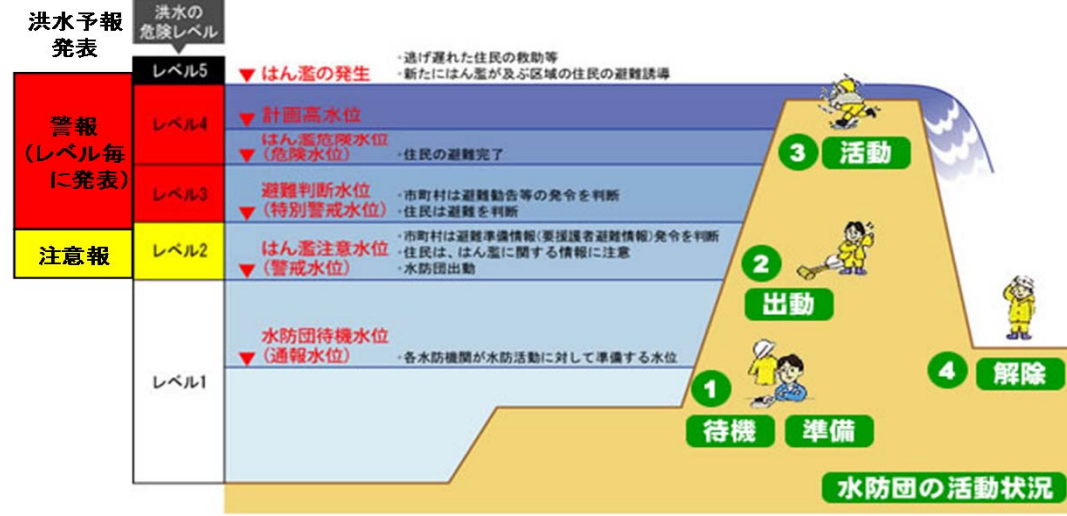
河川名	水位観測所名	待機	準備	出動	指示	待機	解除
斐伊川	木次	9月4日 3時00分	9月4日 9時50分	9月4日 10時10分	-	-	9月4日 23時30分
斐伊川	新伊萱	9月4日 5時10分	9月4日 9時40分	9月4日 10時00分	-	-	9月4日 20時10分
斐伊川	上島	9月4日 10時40分	-	-	-	-	9月4日 17時10分
斐伊川	大津	9月4日 7時00分	-	-	-	-	9月4日 16時40分
斐伊川	灘分	9月3日 22時40分	9月4日 7時00分	9月4日 8時10分	-	-	9月6日 2時20分
宍道湖	松江	9月4日 8時00分	-	-	-	-	9月5日 20時00分
中海	中海湖心	-	-	-	-	-	-
神戸川	馬木	-	-	-	-	-	-
神戸川	古志橋	-	-	-	-	-	-

## 7. 洪水予報発表履歴

洪水が発生する恐れがある場合に、気象庁と国土交通省が共同で雨量や水位の情報を周知します。  
この度の出水で斐伊川では、氾濫注意水位を超え、更に水位上昇の恐れがあったため、**斐伊川はん濫注意情報**を発表しました。

予報番号	種類	発表日	発表時刻	河川名
1	斐伊川はん濫注意情報 (洪水注意報)	9月4日	8時10分	斐伊川
2	斐伊川はん濫注意情報解除 (洪水注意報解除)	9月4日	21時45分	斐伊川

## 8. 用語と水位情報等の解説



# 斐伊川放水路の整備効果

○平成25年9月3日から4日の降雨で斐伊川本川の流量が分流堰地点で約400m<sup>3</sup>/sを超えたため、斐伊川放水路へ分流し平成25年6月の完成後初の斐伊川放水路運用を行いました。

○斐伊川放水路、尾原ダムの運用により、斐伊川本川下流及び宍道湖水位を低減させました。  
また、斐伊川本川下流の灘分地点における「はん濫注意水位」の継続時間が18時間から14時間となり、洪水の継続時間を短縮させました。

## <斐伊川放水路の概要>

- ◆斐伊川の洪水の一部を神戸川へ分流し、斐伊川下流への洪水流量を低減させるものです。
- ◆昭和56年に事業着手し、平成25年6月に完成しました。

## <今回の出水による斐伊川放水路の運用状況について>

- 斐伊川の流量増加に伴い、9月4日午前5時30分頃に分流堰地点で約400m<sup>3</sup>/sを超えたため、斐伊川放水路へ分流を開始。
- さらに斐伊川本川の流量が増加し、分流堰地点で約500m<sup>3</sup>/sを超えたため、9月4日午前6時50分より分流堰の操作を開始。
- 斐伊川本川の流量が分流堰地点で約400m<sup>3</sup>/sを下回ったため、9月5日午前4時10分に斐伊川放水路への分流を終了。

平成25年9月の出水による、斐伊川本川上島地点の最大流量約1,250m<sup>3</sup>/sを、斐伊川放水路へ約550m<sup>3</sup>/sが分流しました。  
※流量については、浮子を用いて観測した結果です。



※速報値であり今後変更になる場合があります

斐伊川放水路分流堰

斐伊川放水路（開削部）

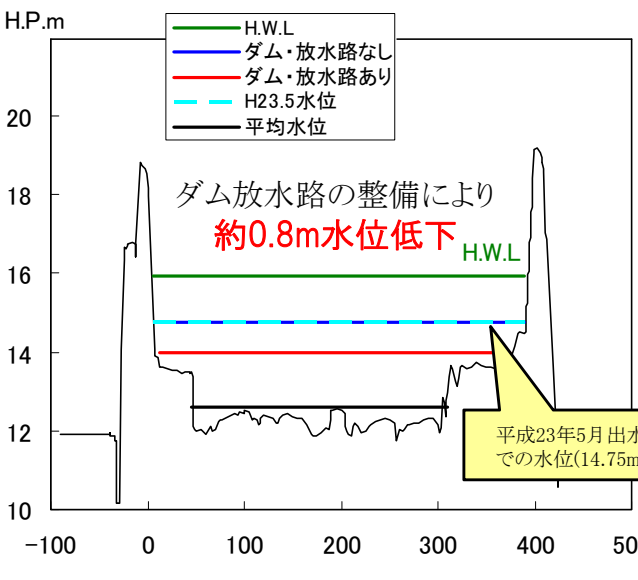
平成25年9月出水 斐伊川放水路分流状況



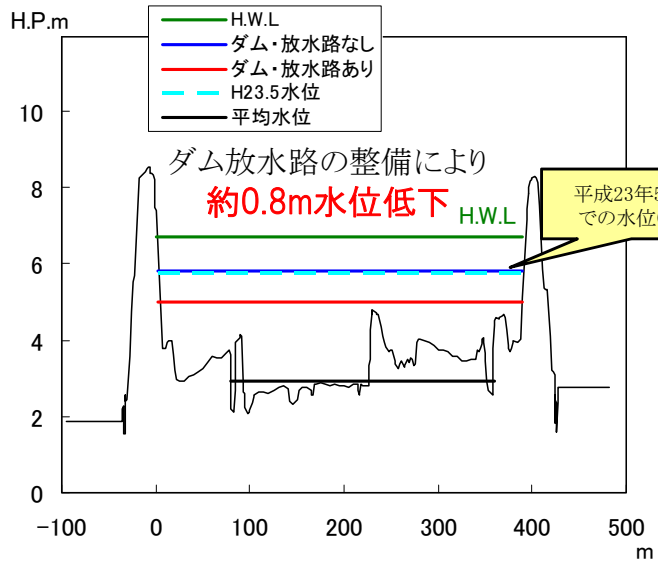
# 斐伊川放水路の整備効果

速報値

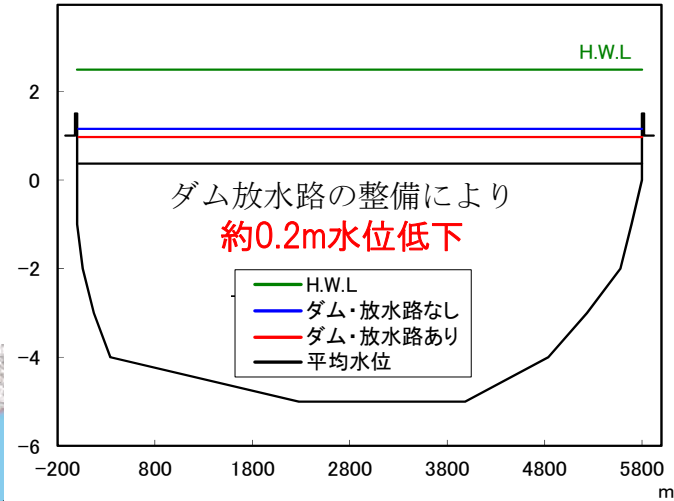
## 大津地点



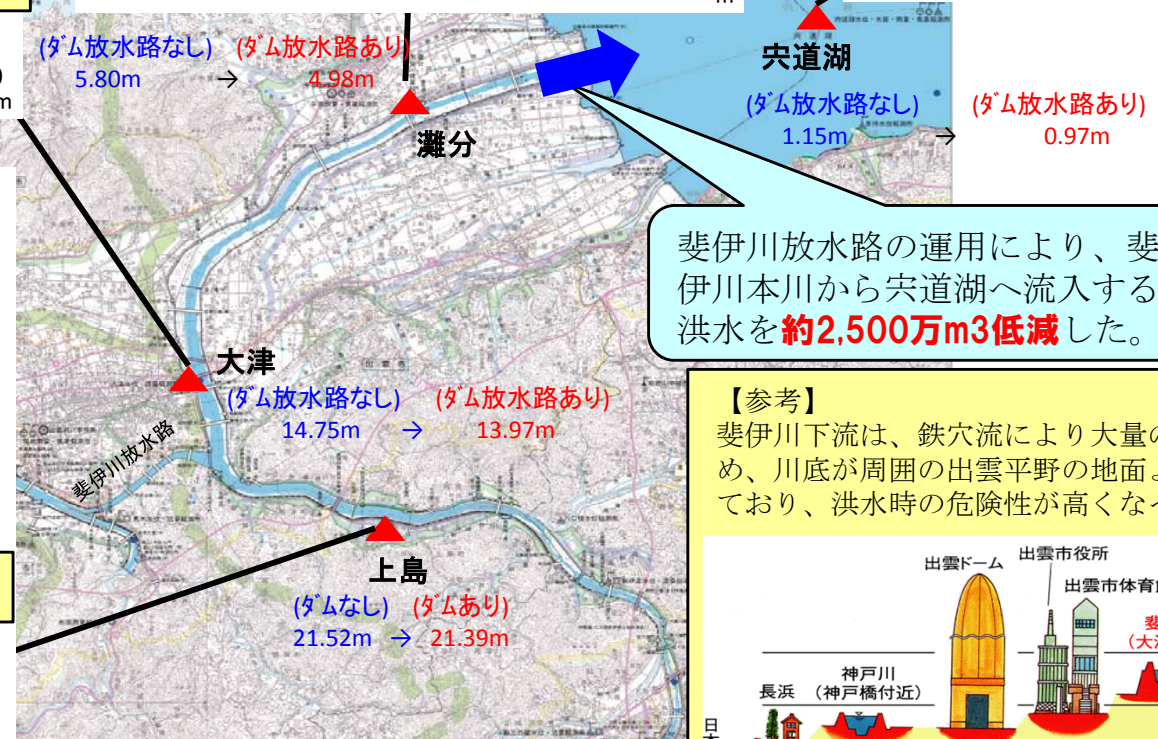
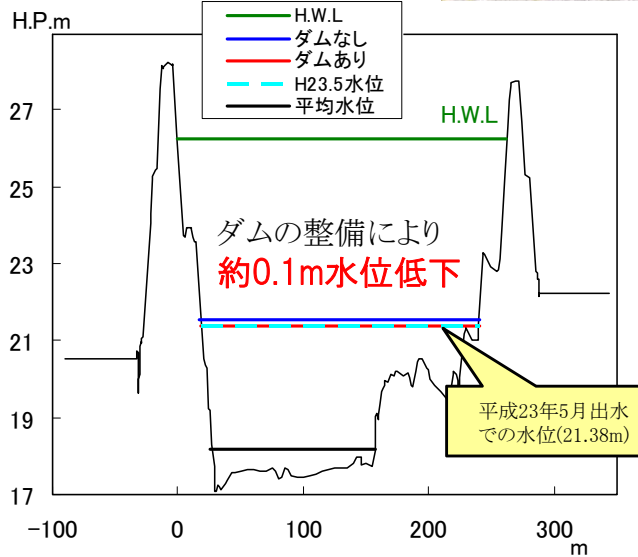
## 灘分地点



## 宍道湖湖心



## 上島地点



斐伊川放水路の運用により、斐伊川本川から宍道湖へ流入する洪水を約2,500万m<sup>3</sup>低減した。

**【参考】**  
斐伊川下流は、鉄穴流により大量の土砂が河川に流されたため、川底が周囲の出雲平野の地面より高い『天井川』となっており、洪水時の危険性が高くなっています。

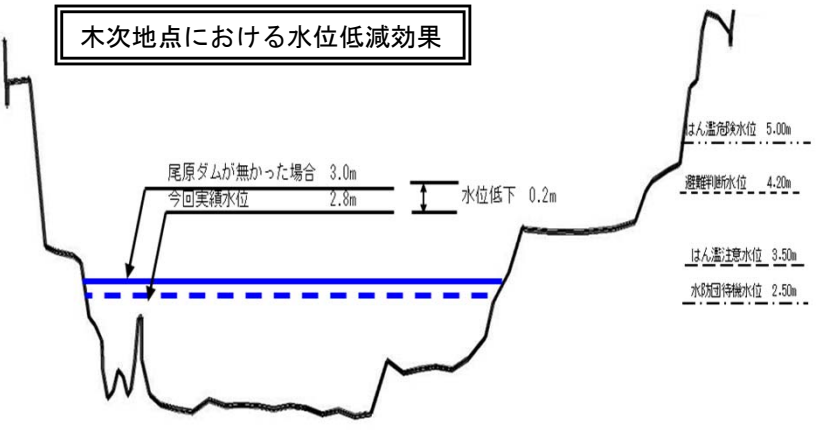
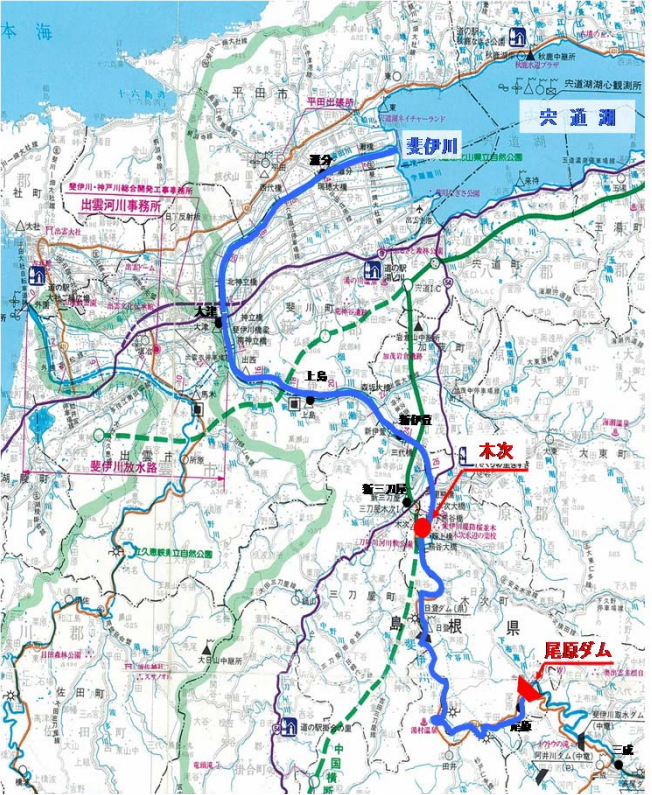
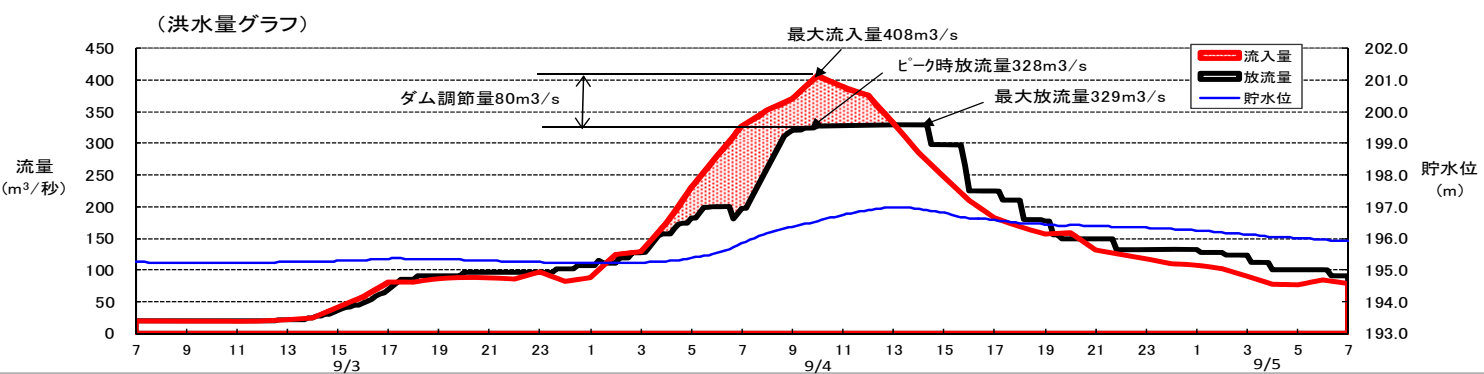
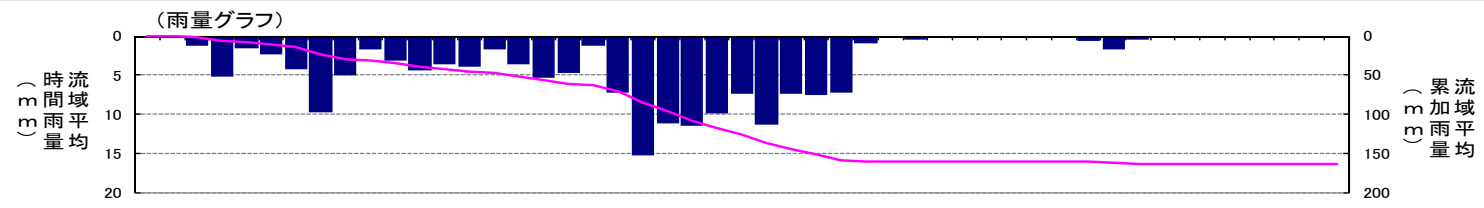
※速報値であり今後変更になる場合があります。  
※ダムなし、ダム・放水路なしの水位は推定値です。

# 尾原ダムの整備効果

速報値

- 平成25年9月3日から4日の降雨で、**斐伊川水系尾原ダムの上流域において、流域平均累加雨量163.3mmを記録し、尾原ダムの管理開始以降最大となる流入量（408m<sup>3</sup>/s）を記録。**
- 今回の洪水期間中において、適切な放流操作を行うことで、**最大約100万m<sup>3</sup>（出雲ドーム約2杯分）の水をダムに貯留し、下流の河川に流す水量を最大流入量時で80m<sup>3</sup>/s低減。**
- その結果、ダム下流の木次観測所地点（雲南市木次付近）で、**水位を約0.2m低減させる効果があったものと推測。**

○木次地点の水位  
 ダム整備前：3.0m  
 ダム整備後：2.8m  
 →約0.2mの水位低減



※速報値であり今後変更になる場合があります